

石油化学工業協会 JPCA（略称：石化協（せつかきょう））

「石化協ニュースレター」〈第6号〉 2013年7月

◆ 目次

- 1 はじめに
- 2 保安トップ懇談会の開催について
- 3 産業保安に関する行動計画のとりまとめについて
- 4 「石油化学」に代わるネーミング公募キャンペーンの実施について
- 5 今後の予定
- 6 編集後記

東日本大震災により被災されました皆さまには心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

1 はじめに

暑中お見舞い申し上げます。

関係の皆さまにおかれましては、当業界を含め化学工業界全般へ日頃の活動に対するご理解、ご協力、ご支援誠にありがとうございます。石油化学工業協会よりニュースレター第6号を配信させていただきます。

以下、昨年来当協会が重点的に取組んでまいりました「保安・安全対策」についての成果報告、および当協会での初めての試みとなる一般公募によるキャンペーン実施のご案内、等を掲載いたしますのでご高覧下さい。

なお、7月の当協会理事会におきまして、専務理事の交代があり、岩井 篤 が就任致

しましたのでご報告致します。引き続きご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2. 保安トップ懇談会の開催について

当協会では、最近の保安事故発生状況に鑑み、会員トップによる意見交換と相互啓発の場として、2012年11月から2013年6月までの間に計5回の保安トップ懇談会を開催しました。

各懇談会では、スケジュールの合う会員トップ5～6名ずつ、延べ26名の参加を得て、田村昌三東京大学名誉教授のモデレーターのもとで、2時間にわたり自由に保安に関する意見の交換が行なわれました。

また、懇談会には、各会員会社の保安担当、広報担当なども陪席し、トップの保安への取り組みについて社内外へ発信を行いました。当協会においても、開催の都度、概要をマスコミにリリースし、あわせて協会のホームページにも掲載して、協会内外に対し活動内容の透明性の確保に努めました。

なお、開催されました計5回それぞれの概要、ならびに全体の総括・とりまとめにつきましては、当協会ホームページ新着情報欄に掲載しておりますのでご高覧下さい。

<http://www.jpca.or.jp>



第1回保安トップ懇談会の模様（於：化学業界団体共用会議室）

3. 産業保安に関する行動計画のとりまとめについて

経済産業省産業構造審議会保安分科会報告書（～産業事故の撲滅に向けて（「産業保安」の再構築）～）の提案を受け、4月16日、同省大臣官房商務流通保安審議官及び製造産業局長連名で、当協会に対して「産業事故の防止に向けた業界団体の取り組みについて」（行動計画の策定、公表等）の要請がありました。

これを受け、当協会では業界団体としての産業事故の防止に向けた行動計画を策定しました。

概要は、まず産業事故の発生状況及び原因と課題を整理し、問題点約120項目を抽出、(1) リスクアセスメント、(2) 情報の活用、(3) Know-Whyの伝承の3項目に収斂まとめ、さらに、これら3項目の課題への取り組みを確実に実行していくためには経営層の強いリーダーシップが必要であることから、(4) 保安に関する経営層の強い関与、を加えました。

以上の重大事故の解析から課題を踏まえ、産業保安の取り組みとして、会員企業が実施すべきガイドライン及び業界団体が実施する取り組みをそれぞれ示しました。

本行動計画は、産業構造審議会保安分科会等に報告すると共に、フォローアップについては年度末の会員全社が参画する保安・衛生委員会で行うことにしています。

本行動計画の内容全文につきましては、当協会ホームページ**新着情報欄**に掲載しておりますのでご高覧下さい。

<http://www.jpca.or.jp>

4. 「石油化学」に代わるネーミング公募キャンペーンの実施について

昨今の我が国の石油化学産業は、我々の生活にとって欠くことの出来ない素材を開発、生産しているにも拘わらず、一般国民にはその認知度が低く、過剰設備を抱え、国際競争力も充分と言えない産業であるとのイメージを持たれていると考えられます。一方で、世界の潮流は、ナフサのみならず、最近開発の進むシェールガスあるいは、将来的には二酸化炭素などを原料とする多様な化学へと進展しつつあります。

このような状況を踏まえ、石化産業に対する認知度の向上、石化産業の社会への貢献度のアピール、ひいては人材確保即ち、次代を担う若い世代が石油化学の新しい役割を考え、石化産業の社会への貢献を理解し、石化産業で働くことに誇りを持ってもらうことに繋がるよう、今般、「石油化学」に代わる新たなネーミングを公募するキャンペーンを実施することを企画しております。

具体的な実施内容は10月下旬頃に決定の予定です。その節は、関係する皆様にもご協力、ご支援を賜りたく、宜しくお願い致します。

5. 今後の予定

10月10日（木）第31回保安推進会議 および 第5回保安表彰式
（於：石垣記念ホール（港区赤坂 三会堂ビル））

6. 編集後記

7月に入り、今年の夏の暑さはまた別格のようです。年齢を重ねる毎に「季節感を大切に
にする、この夏の暑さを楽しむ・・・」という工夫、智恵を持つとする思いは強くなる
のですが、一方で「体」がもはや付いて行きません。外を歩けば、激しい日差しとけだる
さではありますが、体調管理に十分注意しながら、気持ちだけは適度な緊張感を持ちつつ
この夏を過ごして行きたいと思っています。

本ニュースレターについての皆様からの忌憚のないご意見、ご要望をお待ちしておりま
す。次回をお楽しみに。（M）

ニュースレターに関するご意見・ご要望はこちらまで
アドレス：inquiries_hp@jpca.or.jp

配信中止・登録内容の変更はこちらまで
アドレス：inquiries_hp@jpca.or.jp

石油化学工業協会 総務部

〒104-0033 東京都中央区新川1-4-1 住友不動産六甲ビル

TEL. 03-3297-2011

Fax 03-3297-2017

URL：<http://www.jpca.or.jp/>

